

## 空間情報シンポジウムの「東日本大震災の復興支援と今後の地震防災について」に柴山助教がパネラーとして参加(2011/7/7)

7月7日(木)、東京コンファレンスセンター・品川にて、「空間情報シンポジウム2011(東京会場)」が開催され、当センターの柴山助教が「東日本大震災の復興支援と今後の地震防災について」のパネルディスカッションのパネラーとして参加しました。パネルディスカッションでは、「想定と現実との相違」、「協力体制・連携」、「これからの地震防災に向けた準備・対策」の3つのテーマに対してディスカッションが行われました。柴山助教より、「協力体制・連携」に関して今現在も続いている被災自治体等のGIS技術者の不足を挙げ、参加者に対する協力を呼びかける場面がありました。参加者は、官公庁、地方自治体、教育・研究機関、民間企業等、総勢約400名が参加していました。



柴山助教の発言の様子



パネルディスカッションの様子